

学校教育目標

「一人一人の個性を伸ばし、
自ら学ぶ生徒の育成を図る」

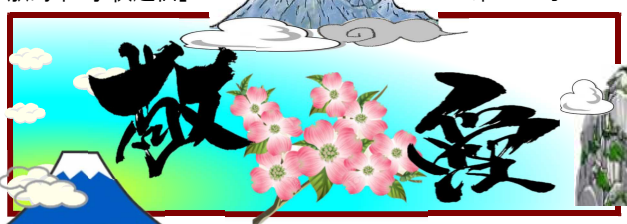
1. 「自ら学ぶ生徒」(知)
自律的で思考力に富む人間
2. 「心豊かな生徒」(情)
心豊かな潤いのある人間
3. 「よく働く生徒」(意)
たくましく実践力のある人間
4. 「体を鍛える生徒」(体)
健康ではつづつとした人間

敷島中「学校通信」

< 第 1 号 >

平成31年 4月25日

文責 中満 一幸



新入学、進級おめでとうございます

校長 中満 一幸

4月初旬は三寒四温で天候が落ち着かず、時ならぬ雪もありましたが、やっと安定した温かさがやってきました。平成31年度、敷島中学校の新しい教育活動が順調にスタートしています。改めまして、新入生のみなさん、入学おめでとうございます。緊張しながらも堂々と返事をした新入生に頼もしさを感じました。2・3年生のみなさん、進級おめでとうございます。上級生としての自覚を持とうという意識の高さを感じています。校長より、入学式や始業式、新入生オリエンテーションの折に、「みずから行動する」「みんなで取り組む」「互いを褒め合う(認め合う)」という、3つの行動目標についてお話ししました。そして、あなた自身の具体的な目標を決めて取り組んでみましょうとも申し上げました。生徒の皆さん一人一人の挑戦がどれだけ具体的にになっていくか、楽しい思い出一杯です。



保護者のみなさま、お子様のご入学、ご進級、誠にありがとうございます。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。4月5日に挙行了した第73回入学式では、新入生名を迎え、全校生徒485名と共に本年度も教職員一同、総力を挙げて指導・支援に当たってまいります。しかしながら、学校教育あるいは家庭教育だけでは、解決が難しいこともあろうかと存じます。そうした時には、保護者、地域の皆様と連携し共に考えてまいりたいと思っております。



※授業風景より

本校の教育目標等につきましては、4月26日(金)に行われますPTA総会で申し上げる予定です。本校教育の基本として、「学校の主役は生徒」であり、本校の教育活動によって「公の場で通用する人」となるよう育成の到達目標を設定し、「学校力」を向上させたいと考えております。そのためには、本校教職員が一丸となって、『チーム敷島』という支援体制により、『誠意とスピード』をモットーに、そして、本校生徒の学びの理想の姿『敷島スタンダード』を模索し、邁進したいと考えます。保護者のみなさまにおかれましては、本校の教育目標や教育活動へのご理解並びにご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

学校だより「敬愛」について

ご存じの通り、本校の校訓は「敬愛」です。「敬愛」とは、「尊敬する」という意味があります。そして、その対象に親しみを持つことも含まれます。上記において、「**自ら行う**」「**みんなで行う**」「**ほめあう**」という行動目標を生徒の皆さんにお伝えした理由は、校訓にある「敬愛」を具体的に実践する**方法**の1つだからです。生徒も教職員も、お互いに笑顔で互いに認め合う関係を築くことだと考えます。では、「敬愛」を実践する**場**はどこにあるかということ、敷島中の伝統にあります。敷島中がこれまで育んできた「鍛錬」や「合唱」、「エッサッサ」「ソーラン」など学校生活で大切にしてきた思いの中にあります。学校は、単に知識だけを得ようとする場ではありません。世の中の人々の為に尽くし、自分自身を向上させ、困難に立ち向かいながらも自分を見失わず、目標に向かってひたむきに進む、そして心静かに正しいものの見方、本当の姿を見分ける力を育てる場です。学校だよりも、長らくこのテーマで発行されてまいりました。今年度もこの伝統ある校訓を「学校だより」名として継承してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



※4月10日(水)に実施された『スポーツテスト』の様子です。本校生徒の皆さんが一生懸命取り組む姿が印象的でした。

／／／ 平成31年度教職員 よろしくお願ひします ／／／

1 年			2 年			3 年		
主 任	坂本 誠一	数	主 任	田中 誠	音	主 任	長田 道也	体
副主任	望月 昭栄	理	副主任	新津寿美子	家	副主任	新津美和子	英
1 組	浜辺 平	社	1 組	佐藤 耕太	理	1 組	信田 卓也	国
2 組	深田 弓香	美	2 組	山下 寿春	英	2 組	中澤 祐也	理
3 組	小田切樹理	理	3 組	山田 庸介	体	3 組	上田 玲二	数
4 組	根岸 大貴	体	4 組	清水 慶太	数	4 組	櫛 敦	社
5 組	篠原 大志	英	5 組	角田 美歩	理	5 組	長田 結希	英
☆9組	桐原 和貴	社	☆8組	奥脇 美香	国	☆7組	平川 真紀	理
所 属	岡 沙矢佳	国	所 属	吉岡 優子	国	所 属	佐藤 樹	技
所 属	広瀬 紀克	英	所 属	石川友理子	社	所 属	小笠原涼介	体
教 務								
校 長	中満 一幸	社	生徒指導主事	小瀧 弘昭	数	A L T	レイ・ポール	英
教 頭	樋川 和之	理	養護教諭	丹沢 幸子	一	かみゆり	深澤あずさ	一
教務主任	林 健一郎	社	事務主任	三森かおる	一	庁務員	佐藤 信	一
給食主任	伊藤 浩一	数	司 書	近藤真由美	一	庁務員	深沢 薫	一

「朝のあいさつ運動」

4月8日月曜日の朝、峡中保護司会敷島支部の皆様が、正門での「あいさつ運動」にお出でくださいました。平成27年の2学期から始まった取組と伺っています。挨拶は、大切なコミュニケーション。大きな声とともに「笑顔」を子どもたちに向けて、メッセージを発信していただいております。日に日に子どもたちの「おはようございます！」の声も大きくなってきているとお伺いしました。1日のスタートがすがすがしい思いで始められることが大切であると実感しております。今年度もよろしくお願ひします。



新入生オリエンテーション

4月11日(木)5～6校時、生徒会主催の『新入生オリエンテーション』が開催されました。生徒会活動全般について新入生の理解を深めるための会となりました。部活動の紹介を始め、長田生徒会長のお話、歓迎の合唱、エッサッサ隊の歓迎演技、そして工夫を凝らした各部の紹介など、ワクワクする中身の濃い時間でした。部活動紹介、とくに各部の実演の際には、食い入るように見つめる1年生の姿が印象的でした。この催しをきっかけに、1年生の生徒会活動や中学校生活が一層理解されたことと思います。

花いっぱい敷島中へようこそ！



今、敷島中学校では、様々な花が咲き誇っています。県道の歩道沿には、パンジーやチューリップが、正門手前の両側にもチューリップが、正門をくぐると、右手に先週まで咲いていた「桜」が、そして、色鮮やかなパンジーのプランターが正面玄関までの両側で花道をつくり、生徒の皆さんの登下校を見守っています。職員室や保健室の前には、ハナミズ

キやツツジも咲いています。敷島中に咲き誇る植栽の多くを、地域ボランティアグループ『敷中クリスタル』の皆様によってお世話いただいております。4月7日(月)には、「花が少なくてさみしいので」とおっしゃって、花の苗をさらに植えていただきました。また、4月21日(日)には、チューリップの花が終わりを迎えつつあり、その対応にも来ていただきました。敷島中の生徒も教職員も『敷中クリスタル』の皆さんの思いやりの心を大切にしなければいけないと思います。「ありがとうございます」と感謝の言葉を生徒の皆さんも申し上げましょう。

連休明けは修学旅行・山梨探訪・宿泊学習です

10連休が明けると、修学旅行・山梨探訪・宿泊学習がスタートします。よくよく考えると、連休の始まりは「中巨摩選手権大会」で2・3年生の皆さんは忙しくなります。しかし、ちょっと待ってください！よくよく考えると、連休前には事前準備がたくさん入っているはずですよ。そして、連休明けの5月7日(火)には1年生と3年生の、8日(水)には2年生の結団式があります。中学校生活の思い出の残る行事にしてください。ご家庭のご支援をお願いいたします。